

令和４年網走市議会第２回定例会（６月）に係る
一般質問答弁事項進捗状況一覧表

管理 番号	ページ	件 名	担当部課名
R4-01	1	リトルベビーハンドブックの NICU(新生児集中治療室)と連携した配布について	健康福祉部 健康推進課
R4-02	3	女性の健康支援に関するセミナーや健康講座の開催について	健康福祉部 健康推進課
R4-03	5	女性の健康支援に関する相談窓口の利用状況と今後の取り組みについて	健康福祉部 健康推進課
R4-04	7	带状疱疹治療薬の早期服用の啓蒙について	健康福祉部 健康推進課
R4-05	9	带状疱疹ワクチンの周知と接種の推進について	健康福祉部 健康推進課
R4-06	1 1	老人クラブへの助成金以外の支援策について	健康福祉部 介護福祉課
R4-07	1 3	女性活躍のための環境づくりについて	観光商工部 商工労働課
R4-08	1 5	市独自の健康経営認定制度の創設について	観光商工部 商工労働課
R4-09	1 7	健康経営推進のための民間保険会社との協定について	観光商工部 商工労働課
R4-10	1 9	今後の漁業の担い手支援について	農林水産部 水産漁港課
R4-11	2 1	学校給食における地域の産物の活用について	学校教育部 学校教育課
R4-12	2 3	地方創成臨時交付金活用の考えについて	学校教育部 学校教育課
R4-13	2 5	子どものスポーツ環境について	社会教育部 スポーツ課

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

					管理番号	R4-01
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	澤谷議員【公明クラブ】			
		担 当 部	健康福祉部	担 当 課	健康推進課	
質問事項		リトルベビーハンドブックの NICU(新生児集中治療室)と連携した配布について				
質問要旨		リトルベビーハンドブックは、NICUでママにお渡しすることが大切と考えられ、出産直後で不安や悩みが大きいママ・パパに向けてすぐにサポート体制がとれるツールとしての役割がある。 市独自の作成が厳しいのであれば市として是非、北海道にNICUで配布できるLBHの作成を要望してもらいたい。				
答弁要旨		「国際母子手帳委員会」においても、市町村ごとに対象人数が限られるため、「都道府県単位の作成が望ましい」との考えがあることを踏まえ、道内の低出生体重の子を持つ母親グループが北海道に発行を働きかけているため、動向を注視する。 また、医療機関と意見交換を行うとともに、低出生体重児を持つ家族の要望などを踏まえ、リトルベビーハンドブックを研究する。				
処理計画		北海道の動向を注視し、産婦人科を対象としたニーズ調査を行う。				
完結予定		令和 5 年 3 月 予定				

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	・北海道の動向を注視し、産婦人科を対象としたニーズ調査を行います。 ・低出生体重児の支援を通じ、親の思いを把握します。 ・低出生体重児に合った成長曲線の提供による支援を行います。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

					管理番号	R4-02
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	永本議員【公明クラブ】			
		担 当 部	健康福祉部	担 当 課	健康推進課	
質問事項		女性の健康支援に関するセミナーや健康講座の開催について				
質問要旨		性別や年齢を問わず広く一般に向けたセミナーや質疑応答も出来る女性だけの健康講座などを開催出来れば、一定の効果があるのではないか。様々なやり方があるかと思うが、どうか。				
答弁要旨		来年度に向け、月経関連疾患や更年期障害を含む、女性特有の疾患をテーマとしたセミナーや講座の開催を検討する。				
処理計画		来年度の開催に向け、内容・方法・講師など、情報収集を行う。				
完結予定		令和 6 年 3 月 予定				

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	どのような内容が求められているか、情報収集を行います。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

				管理番号	R4-03
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	永本議員【公明クラブ】		
		担 当 部	健康福祉部	担 当 課	健康推進課
質問事項		女性の健康支援に関する相談窓口の利用状況と今後の取り組みについて			
質問要旨		前回の答弁では、網走厚生病院の女性健康相談、網走保健所の「女性の健康相談の日」や「女性の健康相談ダイヤル」等があげられたが、月経関連疾患や更年期障害の相談窓口としては殆ど活用されていないと思われる。 その他の相談窓口の利用状況と今後の取り組みについてどのように考えているか。			
答弁要旨		年 3 回実施している「定例健康相談」のひとつに女性の健康に関するテーマを設定するなどの工夫により、相談機会の確保に努める。			
処理計画		年 4 回の「定例健康相談」において、「女性の健康」に関する相談ができることを周知する。 次年度以降も継続的に周知に取り組む。			
完結予定		令和 5 年 3 月 予定			

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	全戸配布チラシの健康相談の記事に、「女性の健康」に関する相談ができることを掲載します。 引き続き周知に努めます。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

				管理番号	R4-04
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	永本議員【公明クラブ】		
		担 当 部	健康福祉部	担 当 課	健康推進課
質問事項		带状疱疹治療薬の早期服用の啓蒙について			
質問要旨		今は一日一回飲めばよい治療薬も出ており、こうした治療薬と服薬のタイミング等の情報を周知できれば助かる人が増えると思うが、どうか。			
答弁要旨		治療薬や服用のタイミングといった情報発信については、専門的な知見がなく難しいと考えられるが、带状疱疹に関する知識や症状がある場合の早期受診など、公共施設等へのリーフレットの設置や市広報誌「ヘルシー講座」を活用するなど、情報発信に努める。			
処理計画		・ 带状疱疹の周知に取り組む。			
完結予定		令和 5 年 3 月 予定			

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	・リーフレットにより周知を行います。 ・带状疱疹の早期受診の必要性について、広報あばしり 10 月号「ヘルシー講座」に掲載する予定です。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

				管理番号	R4-05
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	永本議員【公明クラブ】		
		担 当 部	健康福祉部	担 当 課	健康推進課
質問事項		带状疱疹ワクチンの周知と接種の推進について			
質問要旨		市ホームページや毎年全戸配布される「みんなの健康」への掲載や健康マイレージのポイントに加えたり、FMあばしりで放送するなど周知の仕方は色々あると思うがどうか。			
答弁要旨		任意接種と定期接種で周知の方法が異なるため、現在、厚生科学審議会で議論されている定期接種化の動向を注視するとともに、带状疱疹に関する知識などについては、公共施設等へのリーフレットの設置や市広報誌「ヘルシー講座」を活用するなど、情報発信に努めたい。 また、高齢者をはじめ、市民向け健康講座においても、带状疱疹を題材のひとつに取り上げるなど、取り組みたいと考えている。			
処理計画		・ 带状疱疹の周知に取り組む。			
完結予定		令和 4 年 1 0 月 予定			

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	・リーフレットにより周知を行います。 ・带状疱疹のワクチン接種について、広報あばしり 10 月号「ヘルシー講座」に掲載予定。以後継続的に周知に取り組みます。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

				管理番号	R4-06
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	古田議員【志誠会】		
		担 当 部	健康福祉部	担 当 課	介護福祉課
質問事項		老人クラブへの助成金以外の支援策について			
質問要旨		現状の人員での自主運営に限界があるクラブが存在しています。行政からの助成金以外の支援対策案があればお聞きしたい。			
答弁要旨		引き続き、「老人クラブ組織強化検討会議」に参加するとともに、運営主体となる網走市老人クラブ連合会及び事務局を担う網走市社会福祉協議会と連携し、老人クラブの認知度向上を目的とした魅力ある活動の展開や町内会等の地域組織と連携したPRなどに加え、新たな活動に取り組む必要性など、検討していく。			
処理計画		令和4年度中の「老人クラブ組織強化検討会議」開催に向け、網走市老人クラブ連合会との協議を実施する。 ・現状及び課題等（単位クラブでの課題、会員が増えない原因など）を把握する。			
完結予定		令和 5 年 3 月 予定			

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	・ 網走市老人クラブ連合会及び網走市社会福祉協議会との 協議を行います。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)	・ 網走市老人クラブ連合会及び網走市社会福祉協議会との 協議を行います。 ・ 「老人クラブ組織強化検討会議」の調整を行います。	継続
第 4 期 (1 月～3 月)	・ 「老人クラブ組織強化検討会議」開催します。 ・ 会議に基づく支援策等の実施（予定）します。	完結
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

				管理番号	R4-07
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	永本議員【公明クラブ】		
		担 当 部	観光商工部	担 当 課	商工労働課
質問事項		女性活躍のための環境づくりについて			
質問要旨		網走市といたしましても、男女共同参画事業の一環として取り組み、広報あばしりの「ひゅ〜ら」での発信や、商工会議所と連携して取り組んでいくなど、女性活躍のための環境づくりを推進していった頂きたいと思うがいかがか。			
答弁要旨		男女共同参画プランでポイントとしている「女性が活躍しやすい環境整備の推進について」、関係機関と連携しながら取り組んでいきたいと考えている。			
処理計画		男女の均等な雇用機会と待遇の確保や多様で柔軟な働き方の普及など各種取組を推進する。 * 女性の就労、起業への意欲向上を図るセミナーやテレワークなど多様な働き方について認識を深めるためのセミナーを開催			
完結予定		令和 4 年 1 1 月 予定			

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	講師及びセミナーの内容検討します。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

				管理番号	R4-08
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	永本議員【公明クラブ】		
		担 当 部	観光商工部	担 当 課	商工労働課
質問事項		市独自の健康経営認定制度の創設について			
質問要旨		協会けんぽ北海道支部では、「健康経営」を始める企業を増やすために、最初の一步としての「健康事業者宣言」を推進しており、宣言をした企業を市のHPやFMあばしりでの紹介や、少しハードルを下げた市独自の認定制度の創設など、市内企業の健康経営の促進を図るべきではないかと思うがいかがか。			
答弁要旨		経済産業省の認定と自治体独自の制度のそれぞれのメリット等も検討しながら、研究していきたいと考えているが、市内において「健康経営」についての認知度は高くないと考えられるため、商工会議所などと連携しながら、まずは、課題の把握に努めていきたいと思う。			
処理計画		商工会議所と情報共有を図り、健康経営についての周知を検討する。			
完結予定		令和 4 年 1 0 月 予定			

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	民間保険会社との連携協定を含め、周知内容等の検討します。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

				管理番号	R4-09
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	永本議員【公明クラブ】		
		担 当 部	観光商工部	担 当 課	商工労働課
質問事項		健康経営推進のための民間保険会社との協定について			
質問要旨		北見市では平成30年12月に民間保険会社と市内企業で働く従業員の健康づくり推進に関する連携協定を結んで、市内経営者を対象とした「健康経営セミナー」の開催や市が行うがん検診の受診を企業に呼びかけるなどの活動を推進している。 当市も二つの民間保険会社と連携協定を結んでいると思うが、独居高齢者の見守りに関する協定で健康経営推進のための協定ではなかったと思う。 健康経営推進のための協定も必要ではと考えるがいかがか。			
答弁要旨		今後、「健康経営セミナー」の開催や市が行うがん検診の受診を企業に呼びかけるなどの活動を推進するため、関係各課と調整しながら、取組事項などを含めて検討していきたいと考える。			
処理計画		民間保険会社との連携協定について、庁内関係部署と検討する。			
完結予定		未定			

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	連携協定について検討します。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

				管理番号	R4-10
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	小田部議員【同志会】		
		担 当 部	農林水産部	担 当 課	水産漁港課
質問事項		今後の漁業の担い手支援について			
質問要旨		雇用期間が問題であれば、操業がない冬季に市内の除雪作業などの仕事に漁業就労者を繋ぐことも可能であると考え。また漁業就労内容を知ってもらうための情報発信や遠方からの就労に対する住居面のサポートなども必要だと考えるが今後の市の支援に関する見解を伺う			
答弁要旨		操業期間終了後の冬季の就労斡旋や、漁業就労に関する情報発信のための説明会の開催、住居確保などのサポートについて各関係機関と協議を行い網走市の基幹産業である漁業を支える担い手の確保に向けて努力する。			
処理計画		・ 漁業就労に関する説明会開催にむけた関係機関との調整。 ・ 通年雇用に向けた冬季就労斡旋に関する関係機関と調整。 ・ 漁業就労者の市営住宅への入居にむけ関係部署と調整。			
完結予定		令和 5 年 3 月 予定			

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	・ 漁業就労に関する説明会開催に向けた情報収集をします。 ・ 冬季就労斡旋に関する情報収集と調整を行います。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

					管理番号	R4-01
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	村椿議員【日本共産党議員団】			
		担 当 部	学校教育部	担 当 課	学校教育課	
質問事項		学校給食における地域の産物の活用について				
質問要旨		学校給食における地域の産物の活用については、2010年度までにその利用割合を30%以上とする目標を定め、その推進が図られている。 給食たよりなどで、網走産と表示できないか。				
答弁要旨		原産地は把握しているので、検討したい。				
処理計画		給食たよりに産地を記載				
完結予定		令和 4 年 7 月				

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	給食たよりに産地を記載します。	完結
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

					管理番号	R4-02
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	村椿議員【日本共産党議員団】			
		担 当 部	学校教育部	担 当 課	学校教育課	
質問事項		地方創成臨時交付金活用の考えについて				
質問要旨		物価の高騰であらゆるものが相当値上がりしている。 市として、地方創生臨時交付金を活用できると考えるが、検討はされているか。 補填分の考え方は				
答弁要旨		活用するか否か、どのように活用はこれから検討する。				
処理計画						
完結予定		令和 4 年 8 月				

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	第 5 回臨時会で補正し、8 月中に支給しました。	完結
第 3 期 (10 月～12 月)		
第 4 期 (1 月～3 月)		
備 考 欄		

市議会一般質問答弁事項進捗状況報告書

				管理番号	R4-13
議 会 区 分	令和 4 年 6 月議会	質 問 議 員	小田部議員【同志会】		
		担 当 部	社会教育部	担 当 課	スポーツ課
質問事項		子どものスポーツ環境について			
質問要旨		少年団で活動している競技で、市内中学校で部活動または他のスポーツ団体においても活動の場のない競技について、今後、少子化に伴い他の競技においても活動の場がなくなってしまう競技が増えると想定されるが、市として今後子どもの活動の場を確保するための環境整備についてどのように進めていくのか伺う。			
答弁要旨		国では運動部活動の地域移行に関する実践研究や議論が進められている中、まずは、スポーツ庁有識者会議の『提言』内容を確認する必要があると考えている。この提言について、全国都市教育長協議会総会において、経費負担の在り方、受け皿が整理されていない中で、期限を区切って地域移行を行うことが懸念されており、近隣の町、全道全国でも同様と聞いている。 文科省からどのような方向感が出されるのか注視するとともに、今後、各競技団体や学校などと連携して、地域移行に伴う課題の洗い出しを行う必要があると考えている。各学校にはコミュニティスクール運営協議会があり、先生、保護者だけではなく地域の方を交えた組織もあるので、そういった方たちの知恵を借りながら、地域での指導者の確保や地域での受け皿などの状況を共有し、検討する場を設けたいと考えている。			
処理計画		有識者会議から提言が提出された後、現時点では今後の中学校の部活動のあり方や支援など、具体的な方向感が文科省から提示されていないことから、今後も国の動向を注視する。 子どもの活動の場を確保するための環境整備について、学校、地域、少年団や各競技団体などと意見交換、情報共有の場を設ける。			
完結予定		未定			

四半期ごとの処理状況		処理継続 又は完結
第 1 期 (4 月～6 月)	処理計画を決定します。	継続
第 2 期 (7 月～9 月)	・文化庁有識者会議からも『提言』が示された(8/9)ことから中学生の活動の場の確保については、社会教育部・学校教育部共通の課題として取り扱います。 ・地域以降の必要性・方向性、移行期間、中学校教育での位置付けなどの情報を教育委員会事務局全体で共有します。	継続
第 3 期 (10 月～12 月)	・今後進める部活動のあり方検討には、学校やPTA、学校運営協議会、スポーツ・文化団体など幅広い地域関係者を構成員として協議を進める必要があるため、これをマネジメントする組織について、方針を定めます。	継続
第 4 期 (1 月～3 月)	・新年度から着手する論点整理に向けて、費用負担のあり方やスポーツ・文化団体等の整備、教職員の兼職兼業を含む指導者等の人材確保などの課題を整理します。	継続
備 考 欄	●論点整理(R5) ➡ 推進計画の策定(R6) ●学校単位協、競技等单位での地域移行の一部実施(R7予定) ●進捗状況を検証し、全体的な移行に向けて必要に応じた計画修正(R8以降予定)	